

# 病理診断科

## 【一般目標 (GIO)】

病理診断（生検組織診断、細胞診断、剖検診断）を行うための手順と、診断技術を理解し、臨床診断・治療に対する適切な情報提供について研修する。

## 【行動目標 (SBO s)】

- ① 臨床情報をもとに、検体の肉眼所見の取り方を理解し、適切な切り出しを行う。
- ② 標本作製の方法を理解する。
- ③ 診断のために必要な染色、検索方法の選択、判断ができる。
- ④ 標本の顕微鏡観察を行い、組織所見の理解、診断ができる。
- ⑤ 病理診断に関わる臨床検査技師、細胞検査士、臨床医などとの協力ができる。

## 【研修方略 (LS)】

- ① 手術検体の切り出しに参加し、肉眼所見の観察および記録方法  
(写真撮影、切り出し図の書き方)を学ぶ。
- ② 生検、手術、剖検材料の組織標本作製（包埋、薄切、染色）を体験する。
- ③ 細胞診標本の作製とスクリーニングを体験する。
- ④ 特殊染色、免疫染色を体験する。
- ⑤ 指導医の監督の下、病理所見の記載、病理診断を行う。
- ⑥ 各科診療担当医との臨床病理検討に参加する。
- ⑦ 術中迅速標本の作製と診断を体験する。
- ⑧ 剖検に参加し、CPCの準備、発表を行う。

## 【研修評価 (Ev)】

- ① 自己評価：各科研修修了時に評価表による評価
- ② 指導医による評価：各科研修修了時に評価表による評価

## 【研修スケジュール】

各研修医の目的に応じて柔軟にスケジュールを設定する。

### 【週間スケジュール】【病理診断科】

	AM	PM
月	手術検体の切り出し 生検、手術の病理組織診断、細胞診断	特定領域の専門病理診断
火	手術検体の切り出し 生検、手術の病理組織診断、細胞診断	特定領域の専門病理診断
水	手術検体の切り出し 生検、手術の病理組織診断、細胞診断	特定領域の専門病理診断
木	手術検体の切り出し 生検、手術の病理組織診断、細胞診断	特定領域の専門病理診断
金	手術検体の切り出し 生検、手術の病理組織診断、細胞診断	特定領域の専門病理診断

- ※ 術中迅速診断と剖検は上記のスケジュールに関係なく優先的に参加する。
- ※ 病理標本作製は臨床検査技師の指導の下、随時研修する。
- ※ 専攻予定領域など特定の臓器・疾患の研修希望がある場合、ルーチンの病理診断の研修との時間配分はフレキシブルに設定可能である。